

コース番号:26-20-12-051-032

# 管理者のための問題解決力向上

受講料  
3,300円  
(税込)

## 3つのポイント

実施日時

**10月21日(水)**  
9:30~16:30(6時間)

会場

ポリテクセンター松本  
(松本市寿北7-17-1)

対象者

管理者層

定員

15名  
(先着順。最少催行人数6名)

講師

グローバルマーケティング株式会社  
コンサルティング部長  
**八田 元之**(やだ もとゆき)氏

申込締切

9月28日(月)

1

知識を身につけるだけでなく現場で実践できる内容です

2

座学⇒ケーススタディ⇒演習、の3ステップで研修後にすぐに業務に活かれます

3

その場限りの問題解決ではなく、「考え続ける組織」をつくるためのマインドとスキルを身に付けていただきます

募集の詳細は当センターのWebホームページを検索してご覧ください。  
<https://www3.jeed.go.jp/matsumoto/poly/seisan-open.html>

ポリテク松本



【主催】  独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers  
長野支部長野職業能力開発促進センター

【共催】 諏訪商工会議所、岡谷商工会議所、下諏訪商工会議所、茅野商工会議所、松本商工会議所  
安曇野市商工会、塩尻商工会議所、大町商工会議所、松本ものづくり産業支援センター

【後援】 NPO諏訪圏ものづくり推進機構、岡谷市/テクノプラザおかや、ものづくり支援センターしもすわ、  
茅野市精密工業連合会、茅野・産業振興プラザ、松本機械金属工業会、中信溶接協会、  
諏訪信用金庫、松本信用金庫

※受講の申込方法は裏面をご覧ください。

【訓練に関するお問い合わせ】  
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構長野支部  
長野職業能力開発促進センター 松本訓練センター  
ポリテクセンター松本 生産性向上人材育成支援センター  
TEL 0263-58-3392 FAX 0263-58-5062

※お申し込み後の変更やキャンセルに関するお問い合わせは、裏面記載のポリテクセンター長野へご連絡願います。

# コース名

# 管理者のための問題解決力向上

## コースのねらい

組織課題に対し、業務の問題の本質を的確に捉え、業務の問題解決を図るための手法を学び、管理者として必要となる問題解決を実行するための知識と技能を習得する。

基本項目	主な内容	時間 (H)
1 組織の課題と対応策	(1)問題解決力向上の必要性 ・管理職の役割を理解したうえで、売上を上げることも顧客満足度を高めることも業務生産性を高めることも、いずれの仕事も問題解決であるという認識を持って問題解決力を高めることの重要性を理解できるよう解説する。 (2)問題発見と問題解決 ・問題解決における基本的なモデル「GROWモデル」を解説したうえで、問題発見のための「あるべき姿」と「現状」との差分を埋めるという方法を説明する。	1.5
2 問題の発見と見える化	(1)問題の本質を掴む ・表面的に見える問題だけでなく、その要因となっている真に解決すべき問題を見つけ出すための考え方を、マインド（意識）とスキル（技術）の両面から解説する。 (2)問題発見のプロセス ・自社を取り巻く内部環境と外部環境に目を向けて、あるべき姿とのギャップを捉える訓練を行う。 (3)問題に見える化する手法 ・あるべき姿と現状のギャップから問題の候補を見出し、そのうえで問題解決の優先順位付けを行う手法を理解する。また、問題の要因を分解することで真に解決すべき課題が見えてくることを解説する。 (4)【演習】問題の見える化と課題設定 ・ケーススタディに取り組み、ある事実から問題を抽出するトレーニングを行う。 ・実際の自社（あるいはチーム）の問題にフォーカスして言語化する演習を行う。 ・問題に見える化したうえで、その問題の要因を分析し、真に解決すべき課題を整理する。	2.0
3 問題解決に向けた取組み	(1)問題解決のプロセス ・問題の発見⇒目的や目標の明確化・課題設定⇒解決策の立案⇒具体的実行計画の策定⇒解決策の実行⇒振り返りと検証⇒改善による更なる成果創出というプロセスを理解・実践できるよう解説する。 (2)問題解決策を見つけ出す手法 ・固定観念にとらわれず広い視野、鋭い視点、高い視座をもって、問題解決のアイデアを発散⇒収束⇒具体的実行策の決定、と進めていく方法を解説する。 (3)【演習】解決策の立案 ・2章で取り組んだケーススタディにおける具体的な解決策を導き出すトレーニングを行う。 ・実際の自社（あるいはチーム）の問題の解決策を立案する。 (4)アクションプラン作成 ・研修全体を振り返り今後どのように現場で実践していくのか、アクションプランを作成する。	2.5

講義内容

## 受講申込の手順

※令和8年度より、FAXでの申込は受け付けておりません

ポリテク松本のホームページから、「生産性向上支援訓練受講申込書」をダウンロードしてください。



必要事項を記入し、申込締切日までにポリテク長野宛て（下記送信先）電子メールで送付してください。



申込書がポリテク長野に到着後、申込担当者様に受講料支払い手続き等についてご連絡いたしますので、指示に従ってください。

受講申込書送信先 : [nagano-seisan@jeed.go.jp](mailto:nagano-seisan@jeed.go.jp)

## 会場案内

ポリテクセンター松本  
(松本市寿北7-17-1)

車でお越しの方は会場の  
駐車場(無料)を  
ご利用ください。



●お問い合わせ



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構長野支所  
長野職業能力開発促進センター

ポリテクセンター長野

生産性向上人材育成支援センター

Tel 026-243-1290

ポリテク長野 生産性オープン

